



コスモス

NO.38

校訓：支え合い 学び合い たくましく
学校教育目標

「ふるさとを愛し 志をもって
チャレンジする人を育てる」

学校の新年 3学期 《ミッション コンプリート》を目指して

あけましておめでとうございます。

1月らしい寒さの中で、子どもたちは引き締まった表情で、始業式を迎えました。体育館は冷えるので、教育振興会で購入していただいている超大型ストーブを使用し、温かい中での始業式でした。とてもありがたいことです。

子どもたちのおかげで、昨日までは静かだった学校がにぎやかになりました。活気あふれる状況になりました。「子どもたちがいてこそ学校だなあ。ありがたいなあ。」と実感しました。長期休業明けには、いつもそう感じています

始業式で、次のような話をしました。

.....

お正月のあいさつ、「あけましておめでとうございます。」っていつまで言いますか？1月3日かな？7日かな？15日かな？調べてみると、絶対にこれっていう決まりはないそうですが、一般的に松の内という1月7日までという考えが多いそうです。つまり、昨日です。でも、年が明けて、学校でみんなで会うのは今日が初めてなので、改めてみんなで言いましょう。

「あけまして おめでとうございます。」.....「あけまして おめでとうございます。」

「今年も よろしくお願いいたします。」.....「今年も よろしくお願いいたします。」

ところで、「あけまして」って、どういうことですか？何があけるんですか？そう、年が明ける、新しい1年が始まることですね。新しい1年が始まって、うれしい、おめでとうっていうことですね。

でも、「うれしいことばかりじゃないよ。」って思う人もいると思います。世の中では様々な争いごとが起きていたり、災害が発生していたりして、苦しい思いや大変な思いをしている人もたくさんいます。ここにいる私たちだって、つらい思いや苦しい思いをしていたり、家族や大事な人に何か大変なことが起きていたりするかもしれませんね。

でも、私たちみんなに年があけました。新しい年が来ました。これは、当たり前のことではなく、「うれしいこと、ありがたいこと、おめでたいこと」だと感謝したいなあと思います。

学校では、新年は3学期です。どんなイメージですか？

「学年の終わり」「とても寒い」とか、少しさみしい、イメージがあるかもしれませんが、3学期は、今の学年を「仕上げる、成し遂げる、完成する」時です。英語で言うと、「コンプリート」する学期です。

例えば1年生。1学期は入学したばかり。2学期は小学校生活にもすっかり慣れてものすごく成長。そして、今から始まる3学期は1年生最後の学期なので、1年生として最高の姿になっていくはず。そして、4月からは2年生です。

例えば6年生。1学期は上の学年の人たちがいなくなった不安と、全校生を引っ張っていかうというやる気が入り混じっていました。2学期は、6年生としての行動にもすっかり慣れ、頼もしい全校のリーダー。そして、3学期。3月の卒業までにある一つ一つのことを小学校生活最後だと思って、やり残したことがないように、心残りがないように、満足して、財田小学校の10代目の卒業生として立派に卒業してくれると期待しています。

また、2年生から5年生までの人たちもそれぞれの学年の最高の姿になり、今の学年の勉強や運動を通して成長するというミッション（任務）をコンプリート（成し遂げる）してください。4月を待たずに一足先に上の学年になるぐらいの勢いでいきましょう。

私も、先生たちも、みなさんに負けずにチャレンジし、みなさん一人一人を成長に導くというミッションをコンプリートしたいと思います。

いっしょに進んでいきましょう。

.....

今年もどうぞよろしくお願いいたします。